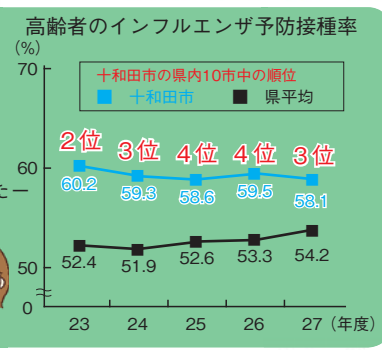


平成29年度子ども議員提案企画
第5回「データから見る！わがまち十和田市」

今月のデータは、**高齢者のインフルエンザ予防接種率**です。
 接種率が**高い方から 3位**（平成27年度）



当市の高齢者のインフルエンザ予防接種率は、平成23年度から横ばい状態にあります。今年度は1月末まで延長して予防接種を実施しますので、未接種の人はお早めに。（詳しくは、ほけんのページ参照）

まちなのニュース

今年も見てね！イベント情報発信
[十和田市ブログ駒の里](#)



ケーキをうまく仕上げるためのコツを指導する大竹正貴専務

12/10 プロからケーキの作り方を学びました！
米粉クリスマスケーキ講習会

米粉の普及促進を図る目的で平成29年6月に立ち上げられた「とわだ米粉普及協議会（富樫孝則会長）」が、大竹菓子舗本店で十和田市産の米粉を使ったクリスマスケーキ作り講習会を開催しました。
 参加者の山本たまえさんは、「米粉を使ったケーキは食べたことがなかったので、興味がありました。今日実際に作ってみて、また米粉を使ったケーキなどを作りたいと思いました」と感想を話しました。

12/8 食卓の向こうに見えるもの～だから『弁当の日』なんだ～
『弁当の日』講演会

「日本一やさしい心をめざした学校づくり」の取り組みをしている北園小学校（久保孝樹校長）が、西日本新聞社企画開発部編集委員の佐藤弘さんを招いて、子どもが自分でお弁当を作って学校に持ってくる『弁当の日』の取り組みを紹介しました。
 講演を聞き終えて斗澤唯さん（6年）は、「ごはんを食べるときには、感謝の気持ちを忘れないようにしたいです」と感想を話しました。



「食事が重要であることを理解していない、自分で食事が作れないから偏食になるのです」と講演する佐藤さん



参加者同士教えながら、和気あいあいと楽しく体験していました

11/30 今年の干支である「犬」を作りました
干支の和紙工芸教室

南公民館で、今年の干支である「犬」の和紙工芸を体験する教室が開催されました。この教室は、毎年新しい年の干支をテーマに行われています。
 参加者は見本を見ながら、色とりどりの和紙を丁寧に重ね合わせ、立体的な和紙工芸を完成させました。
 今回初めて参加した金沢静子さんは、「年女なので、自分の干支の和紙工芸を体験してみたいと思いました。満足できるものができ、楽しかったです」と話しました。